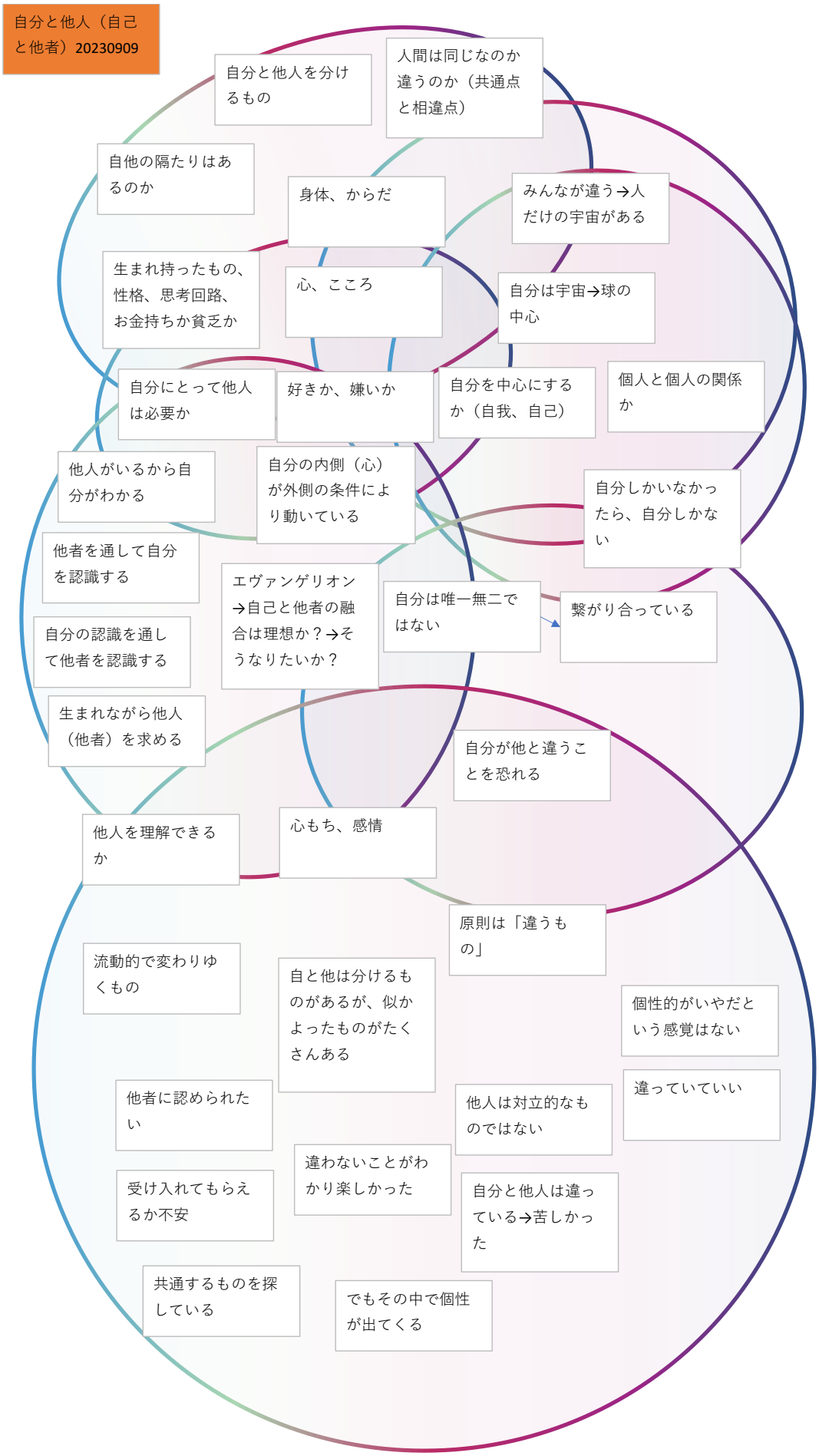
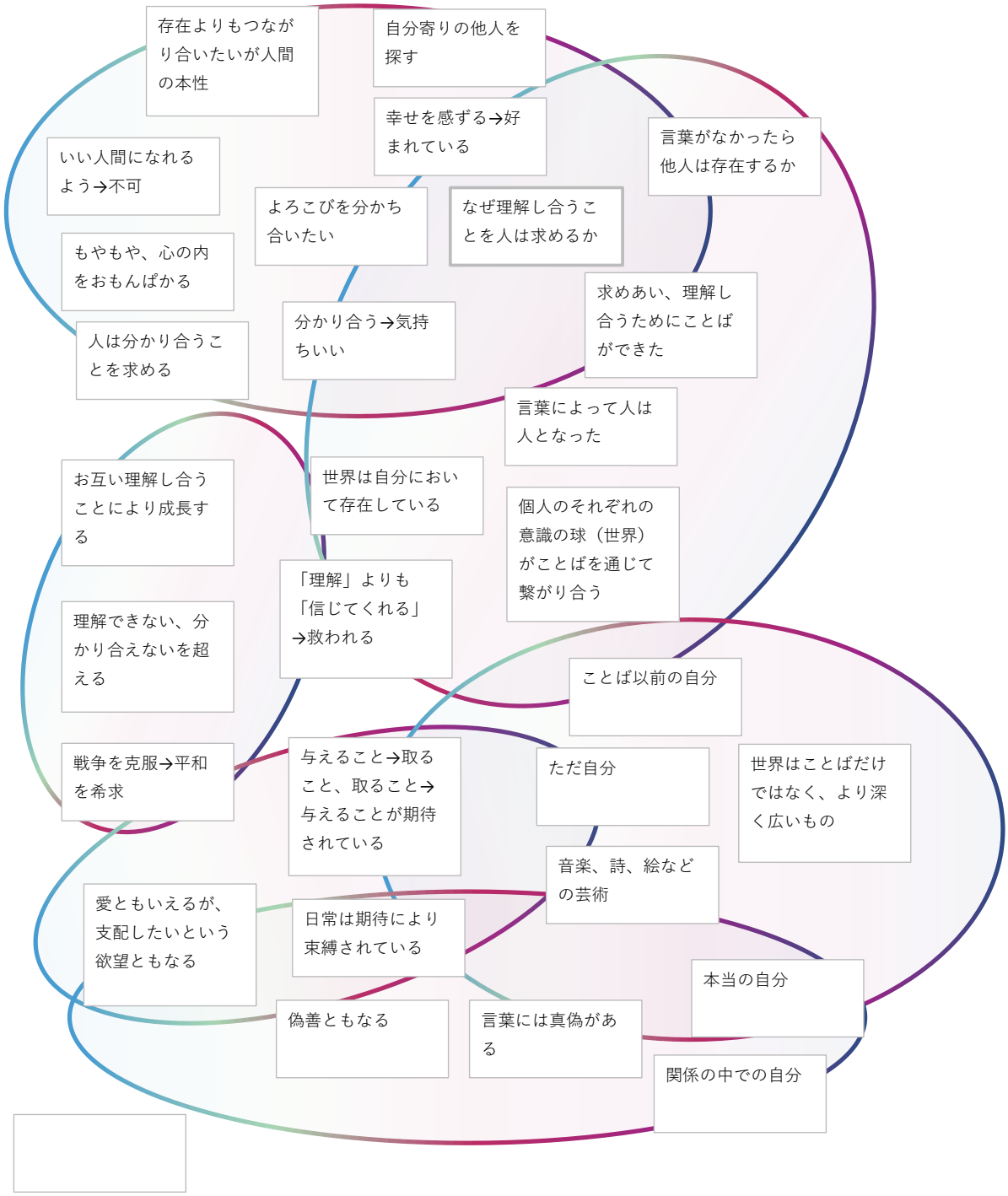
自分と他人（自己と他者）20230909




存在よりもつながり合いたいが人間の本性
自分寄りの他人を探す
幸せを感ずる→好まれている
言葉がなかったら他人は存在するか
いい人間になれるよう→不可
よろこびを分かち合いたい
なぜ理解し合うことを人は求めるか
もやもや、心の内をおもんぱかる
求めあい、理解し合うためにことばができた
分かり合う→気持ちいい
人は分かり合うことを求める
言葉によって人は人となった
お互い理解し合うことにより成長する
世界は自分において存在している
個人のそれぞれの意識の球（世界）がことばを通じて繋がり合う
「理解」よりも「信じてくれる」→救われる
理解できない、分かり合えないを超える
ことば以前の自分
戦争を克服→平和を希求
与えること→取ること、取ること→与えることが期待されている
ただ自分
世界はことばだけではなく、より深く広いもの
音楽、詩、絵などの芸術
愛ともいえるが、支配したいという欲望ともなる
日常は期待により束縛されている
本当の自分
偽善ともなる
言葉には真偽がある
関係の中での自分